



寄幼稚園のアクセスカウンタが、**500**を越えました。皆様のご協力に感謝します。



写真のカラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

## 交流がめざしたもの

「81,82,83,84…」

運動会会場全体の視線が、寄幼稚園年長さんに注がれます。

「91,92,93,94…」

挑戦発表「レッツ チャレンジ」では時間が終了しても、途中の種目は最後までがんばり続けることになっています。

100越えへの期待が高まります。

「97,98,99…」

そして…

「**100!!!**,101, 102…」

会場全体が、拍手と歓声に包まれました。

みんなが笑顔、みんなが幸せになる瞬間でした。

これは、本児が長い交流の中で、仲間と切磋琢磨し合い、励まし合いながら自分を高めてきた成果です。それを多くの人に観て、認めてもらったこと。これは交流がめざしてきたもの、そのものでした。



もう一人の年長さんの涙も、象徴的でした。

運動会のクライマックスのリレー「みんなでつながろう！」では、何度も何度も練習を繰り返し、その度に作戦を考え、順番を話し合い、チームがひとつになって勝利を目指してきました。

勝っても負けても、そのひとつひとつが子どもたちの力になっていることを感じました。だからこそ、子どもたち一人ひとりの中に、この種目にかかる想いも膨らんできたのだと思います。そしていよいよ迎えた運動会本番。

勝つことができなかった…

そのくやしさをからくる涙は、今までの交流で松田の友だちと共に歩んできた日々や絆、友情や団結心など、多くの彩を私たち教師の目に映し出してくれていました。

それだけ、一生懸命になれたんだね。

松田の友だちといい時間を過ごすことができたんだね。

正に交流がめざしたものの姿が、そこにはありました。

くやしさはいつしかいい思い出となり、やさしさや強さ、他を思いやる気持ちにつながっていくと思います。



初めての運動会、年少組の子どもたちは、とっても緊張したことと思います。それでも少しずつ少しずつ笑顔が増えていった交流での練習は、きっと力となり心の中に残っていくはずです。

交流も2年目になり、自分らしさを本番でも発揮することができた年中さん。1年間の大きな成長を感じさせる素敵な姿でした。

年長さんの堂々とした姿から、年中さん、年少さんの1年後、2年後の姿を想像してみるのもまた素敵です。

保護者・地域の皆様のおかげで、本当にありがとうございました。